

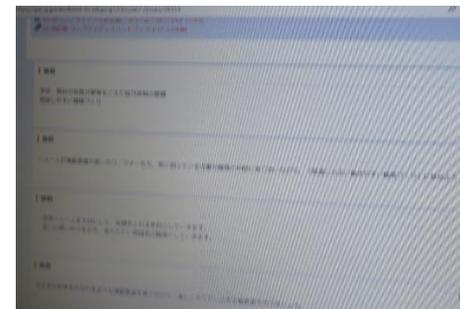
# 取組の柱《2》業務改善の更なる推進 学校業務支援システムの活用

## 回覧板の活用について（グループウェア）

（徳島市一宮小学校）

回覧板の機能を活用し、先生方からの意見の集約、提出物の確認等に活用している。

- 全職員、特定のグループ単位で情報伝達ができるほか、**閲覧確認**ができることで、**確実な通達が可能**である。
- 会議や研修等の中で、**先生方の意見を集約**することができ、**時間の有効活用**ができる。



職員会の時に、「コンプライアンス推進に関するフレーズ・標語」について周知し、その場で回答時間を設けた。

## メールの活用について（グループウェア）

### ここがPoint!

- グループウェア以外の学校代表アカウントに届いたメールを担当者宛でグループウェアの学校代表メールに転送することで、印刷せずに校務の割り振りを行う。
- 担当者は、転送されたメールを自分で既読にし、校務が処理できたら、メールの件名に★マークを付ける。

- 印刷する紙の量を大幅に減らすことができ、**ペーパーレス化**につながった。
- 報告文書に対して、**提出期限を意識し、責任をもって処理**できるようになった。



紙媒体には、処理の流れを示した赤いはんこを押して回覧する。